

党を創って100年、 日本共産党の原点は反戦平和 平和な日本・春日市のために

自衛隊が米軍と一緒に 戦争するのは反対です！

「敵基地攻撃能力」「軍事費43兆円」「大増税」—岸田首相は、戦後の国のあり方を根底からくつがえそうとしています。

春日市は自衛隊基地のまちです。ひとたび米軍との合同作戦が始まれば、自衛隊基地＝敵基地として、春日市が攻撃的となり大惨事を招きかねません。

大軍拡・戦争ではなく、本気の平和外交努力と国民生活の安定が大事ではないでしょうか。日本共産党は、結党以来100年、「反戦平和」をつらぬいてきた党として、この危険な動きにキッパリ対決します。

あなたの「？」に
おこたえします



子どもや高齢者が安心して
暮らせる春日市に



よしい
恭子

春日市議会議員

応援メッセージ



伊黒忠昭さん
春日法律事務所長
弁護士
(2008年度福岡県弁護士会副会長)

いろんな人の声に耳を傾け、粘り強く相手を説得し、民主政治を実現していく能力と情熱を持ち合わせている、まれな政治家です。私たちの代表としても最もふさわしい吉居さんを応援します。



岸川ヒロヨさん
岡本在住

いのちの尊さ、平和、子どもの成長、生活の向上を！と、コロナ禍で生きづらさが長引く中、生活相談者(弱者)に寄り添い粘り強く行動する吉居さん。2期8年の実績は市民の誇りであり、春日市政には欠かせない存在です。私はよしい恭子さんを応援します。

よしい恭子さんを
応援します



村山としのさん
下白水南在住

40年来の友人です。看護師として働きながら5人の子どもの育て、8年前「仕事は違うけど人の役に立つなら」と市議会議員に。平和、教育、学童保育問題など、議場で問題点を明らかにしてきました。頑張り屋で情に厚く、真面目でよく勉強する吉居さんを応援します。



和智のぶ代さん
須玖北在住

学校のトイレの改善、学童保育のこと、コロナ禍での個々の困り事等々、一つずつ丁寧に、粘り強く頑張っているよしい恭子さんを応援しています。

日本共産党

春日市議会議員の仕事をしていただいて約8年。

岸田自公政権は、コロナ感染や物価高騰で困窮する国民生活には目もくれず、これまで守られてきた専守防衛という政府方針に反し、敵基地攻撃能力を閣議決定するなど、なりふりかまわず暴走しています。

国民の多数が反対する世界第3位となる大軍拡と大増税、首相自らの発言をひるがえす原発推進・新增設の閣議決定。健康保険証を廃止し、任意としていたマイナンバーカードと一体化するなど、やり方も中身も大問題です。

国政が国民の方を向いていない時、地方政治がどれだけ住民を守れるのかが問われますが、公共事業の情報を黒塗りする市政は、市民の方を向いていると言えるでしょうか。

春日市政を住民本位の信頼でき希望のある市政に変えていきましょう。

市政アンケートの皆さんの お声を生かした市政に取り組みます。

吉居恭子(よしい・きょうこ)

1955年生。佐世保北高、市立高等看護学院卒。1983年から春日市在住。37年間の病院勤務(看護師)を経て2015年春日市議に初当選、現在2期目。議会：地域建設委員。広報広聴委員会副委員長。党地区常任委員。憲法九条の会事務局員。新日本婦人の会春日副支部長。福岡県女性議員ネットワーク会員。男女共同参画ネットワーク春日運営委員。

プロフィール

春日民報

2023年号外 発行：日本共産党春日市委員会 春日市下白水北5-18 ☎ 574-2076

よしい恭子市議が政策を発表しました。ご意見・ご要望をお聞かせください。

2期8年間で実現できたこと

子育て

子ども医療費助成が中学校の通院まで充実

子ども医療費は0歳から中学3年生まで、入院も通院も助成が実現しました。多子世帯や通院継続を必要とする子ども世帯などのためには、さらに窓口負担の無料化が求められます。



福祉

地域包括支援センターを東地区にも開設

北地区・南地区に加えて、東地区に、3つ目の地域包括支援センターが新設され、高齢者の生活により多くの支援の手が届きます。



教育

小人数(35人)学級の実現

小学1、2、3、5、6年生と中学1年生に実現しました。令和5年度からは、小学4年生も35人学級となり、小学校は国より2年早く、中学1年生は、他の自治体に先駆けて実現しました。



小中学校の普通教室にエアコン設置完了

温暖化による熱中症予防のため、他会派議員とともに、議会でも取り上げてきましたが、普通教室へのエアコン設置が完了。多目的ホールや体育館にも整備を求めています。

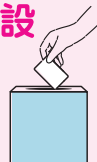
小中学校トイレの洋式化と乾式化

他会派とともに老朽化したトイレの改修を要求してきましたが、直近の大規模改修予定の学校を除くすべての学校で、整備されました。

暮らし

期日前投票所をふれあい文化センターにも新設

これまで、市役所だけだった期日前投票所ですが、ふれあい文化センターに設置されたことにより、コミュニティバスでも乗り換えせず行けるようになりました。さらに、投票しやすい環境を整えていく必要があります。



スポーツセンターアリーナの階段手摺の安全対策

災害時の避難所に指定されているスポーツセンターの低い観覧席の手すりなど、常任委員会等でも安全対策を求めてきました。階段手すりの設置で、安全対策は一歩進みます。

2期目4年間で 国に提出できた意見書

提案者 吉居恭子

- 1 建設従事者のアスベスト被害の早期救済と解決を求める意見書
- 2 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を採取しないこと等を求める意見書

子どもたちがすくすく育つ希望ある春日市に！



市政アンケートに寄せられた
皆さんの声をもとに

これから取り組みたいこと

公約

よしい恭子
ホームページ



子育て支援

- 18歳までの医療費無料化
- 小中学校の給食費無償化
- 就学援助の認定基準額の引き上げ



医療・福祉

- 国民健康保険税・介護保険料の引き下げ
- 加齢性難聴者への補聴器購入費補助
- 入しやすい価格の高齢者介護施設の整備



信頼できる市政運営

- 市民の立場に立った窓口対応の改善
- 市民の知る権利を保障する情報公開と第三者による事業評価
- いつでも利用できる総合相談窓口の設置



ジェンダー平等

- 小中学校トイレへの生理用品の常備
- ジェンダー平等・LGBT問題対応の相談窓口設置



くらし

- 歩行者のための道路の改良
- コミュニティバスの運行改良

これまで 取り組んで きたこと

- 保育園の認可運動
- 学童保育の改善運動
- 中学校給食実現の運動
- PTAの各委員会活動
- 新日本婦人の会の活動
- 「憲法九条の会 春日・大野城」の創設～運営

